



1. 2024年10月の発生動向(10月1日~10月31日)

1-1. 性感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・性器クラミジア感染症 37人(9月は19人)
- ・性器ヘルペスウイルス感染症 6人(9月は2人)
- ・尖圭コンジローマ 4人(9月は4人)
- ・淋菌感染症 7人(9月は3人)

1-2. 薬剤耐性菌感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 0人(9月は0人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 20人(9月は20人)
- ・薬剤耐性緑膿菌感染症 0人(9月は0人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症及び淋菌感染症については、過去5年間の同時期における県全体の定点当たり報告数と比較して、やや多い状況です。

1-3. 全数把握対象疾患：各保健所管内の報告数は、次のとおりでした。

- ・結核 28人：青森市3人、弘前5人、八戸市18人、五所川原1人、むつ1人
- ・腸管出血性大腸菌感染症 2人：三戸地方1人、八戸市1人
- ・E型肝炎 1人：青森市1人
- ・つつが虫病 1人：上十三1人
- ・レジオネラ症 2人：八戸市1人、上十三1人
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 5人：青森市4人、むつ1人
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人：弘前1人
- ・後天性免疫不全症候群 1人：上十三1人
- ・侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人：弘前1人
- ・侵襲性肺炎球菌感染症 3人：青森市1人、八戸市2人
- ・梅毒 2人：弘前2人
- ・百日咳 9人：上十三1人、むつ8人

2. 性感染症発生状況

2-1. 年齢区分別報告数

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19	1	2							1	2
20~24	2	6		1		2	2		4	9
25~29	5	1	1				1		7	1
30~34	3	3			1		2		6	3
35~39	3	5		2			1		4	7
40~44		3						1		4
45~49	1	1							1	1
50~54	1			1		1			1	2
55~59										
60~64										
65~69										
70~			1						1	
合計	16	21	2	4	1	3	6	1	25	29

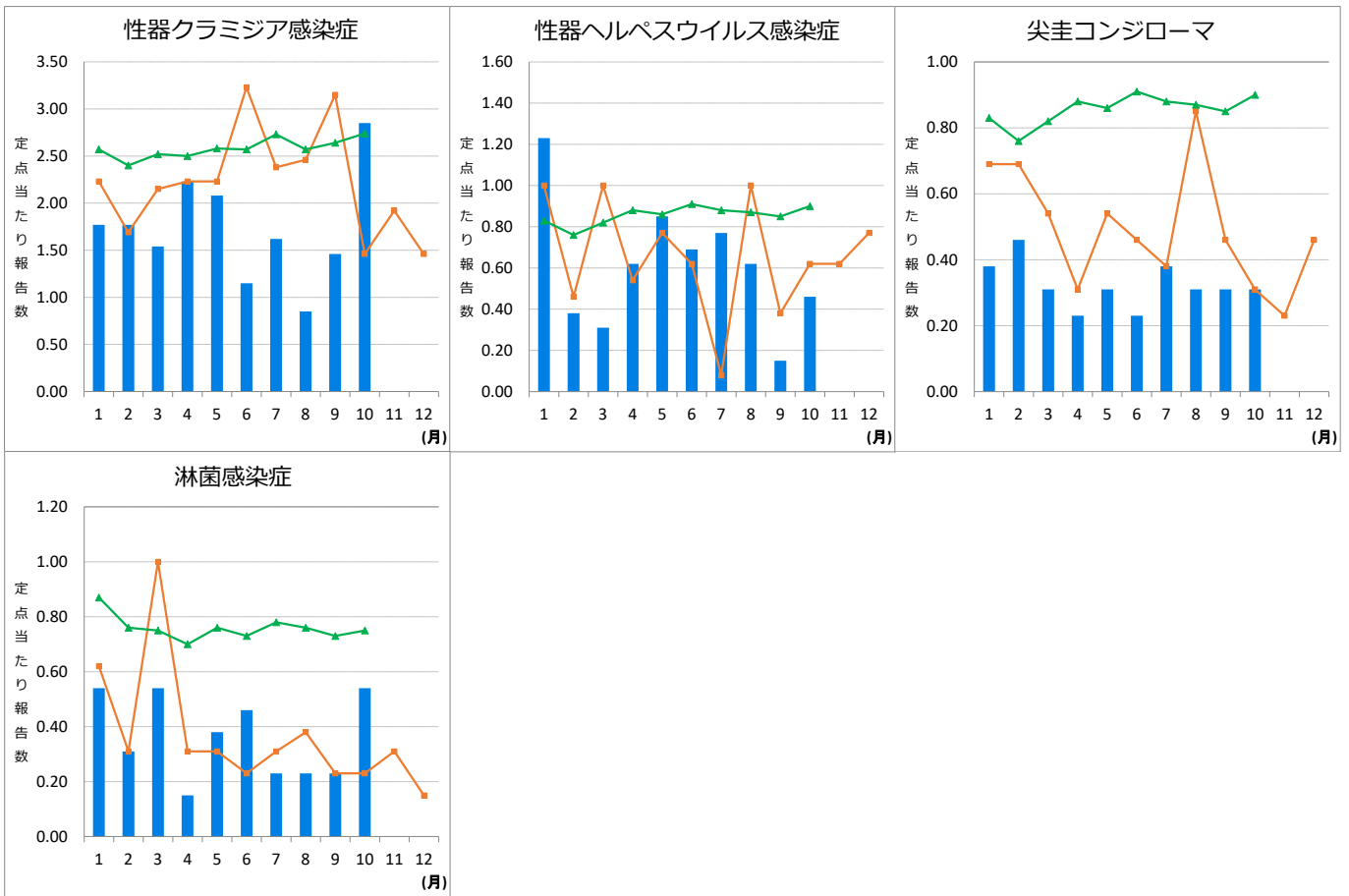
2-2.保健所管内別定点当たり報告数

(人／定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
東地方+青森市	1.00	5.33	0.33	-	-	-	0.33	-	1.67	5.33	7.00
弘前	0.33	0.33	-	-	-	0.33	-	-	0.33	0.67	1.00
三戸地方+八戸市	4.50	1.50	0.50	0.50	0.50	1.00	2.50	-	8.00	3.00	11.00
五所川原	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	0.00	0.00
上十三	1.50	0.50	-	1.50	-	-	-	0.50	1.50	2.50	4.00
むつ	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	0.00	0.00

2-3.青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■—は2024年青森県、■—■は2023年青森県、▲—▲は2024年全国





3-3. 保健所管内別報告数

(人)

	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
東地方+青森市			2	3		
弘前						
三戸地方+八戸市			3	4		
五所川原			4	3		
上十三			1			
むつ						

3-4. 青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■— は 2024年青森県、 ■—■ は 2023年青森県、 ▲—▲ は 2024年全国

